

(仮称) 大磯町汚泥再生処理センター整備に係る
測量調査業務

仕様書

令和7年5月

大磯町

第1章 総則

1 業務の目的

本業務は、(仮称)大磯町汚泥再生処理センター整備事業に先立ち、必要な各種調査を行い、円滑な事業の推進に資することを目的とする。

2 業務の名称

(仮称)大磯町汚泥再生処理センター整備に係る測量調査業務

3 業務期間

契約締結の日から令和7年11月12日までとする。

4 適用範囲

本仕様書は、本委託業務に適用するものとし、本仕様書に記載のない事項は、当町と受託者が協議の上、決定するものとする。

5 疑義

本仕様書の記載事項や業務遂行上で疑義が生じたときには、速やかに当町と協議し、当町の意図を十分に理解した上で業務を遂行すること。

6 業務内容の変更

当町が必要であると認めたときには、当町と受託者の協議により業務内容の一部を変更することができる。なお、協議後の変更は、別途、当町と受託者が協議して行うものとする。

7 法令等の遵守及び中立性の保持

受託者は、業務の実施に際して、関係諸法令等を遵守し、本業務を誠実に履行しなければならない。

8 機密の保持

- (1) 個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び関係法令を遵守すること。
- (2) 大磯町個人情報保護に関する特記事項を遵守すること。
- (3) 受託者は、本業務の履行において知り得た事項を第三者に漏らしてはならない。

9 打合せ議事録

受託者は、本業務を適正かつ円滑に実施するために、当町と密接な連絡を取るものとする。なお、打合せを実施したときは、打合せ終了後、速やかに議事録を提出し、監督員の承諾を受けるものとする。

10 資料等の貸与

本業務の履行上で必要な資料の収集、調査、検討等は、原則として受託者が行うものとするが、当町が所有し、業務に必要なものと認められるものは、これを貸与する。この場合において、受託者は、貸与を受けた資料のリストを当町に提出し、業務完了時に全て返却するものとする。

11 業務の完了

受託者は、本業務の完了時に当町の検査を受け、完了検査の合格をもって完了とする。

12 業務上の留意事項

- (1) 本業務の遂行に当たっては、必要に応じて関係機関と十分協議の上で進めるものとする。
- (2) 受託者は、成果品の納入後であってもその不備が発見されたときは、速やかに受託者の費用を持って訂正するものとする。
- (3) 受託者は、関係する官公庁との協議を必要とするときは、当町担当員に承諾を得た上で迅速に対応するものとする。
- (4) 受託者が関係する官公庁等から交渉を受けたときは、遅滞なくその旨を当町担当員に申し出て協議するものとする。

13 成果品

本業務の成果品は、次のものとする。

- (1) 調査報告書 A4版 1式
- (2) 上記電子データ 1式
※ 電子データのうち、図面等は原則としてP21、SXF又はDXF形式とし、委託者と協議の上、決定するものとする。

14 成果品の納入場所

本業務の成果品の納入場所は、大磯町虫窪 66 番地 大磯町美化センターとする。

15 支払方法

精算払とする。

第2章 業務の内容

業務内容は、次のとおりとする。なお、現地作業を実施する際には、身分証明書を携帯するものとする。

1 測量業務

- (1) 4級基準点測量 都心近郊：丘陵地：7点
- (2) 現地測量 1式
ア 作業計画 1業務
イ 現地測量 都心近郊：丘陵地（縮尺：1/500） 0.013km²
- (3) 路線測量 1式
ア 作業計画 1業務
イ 現地踏査 都心近郊：丘陵地 0.154km
ウ 線形決定 都心近郊：丘陵地 0.154km
エ 中心線測量 都心近郊：丘陵地 0.154km
オ 仮BM設置測量 都心近郊：丘陵地 0.154km
カ 縦断測量 都心近郊：丘陵地 交通量（1千台未満） 0.154km
キ 横断測量 都心近郊：丘陵地 交通量（1千台未満） 曲線数：0
測点間隔：20m：75m～95m 0.154km